

報道関係各位

初の3都市周遊となった「アドテック京都、大阪、神戸」が閉幕

3会場合計で1,338人が来場

伝統と革新・創造を実感し、ネットワークを広げる機会に



初開催となった神戸。キーノートにはネスレ日本専務執行役員 CMOの石橋昌文氏が登壇（左）。

会場はかつて生糸検査所だった建物を利用したデザイン・クリエイティブセンター神戸（右）

マーケティングの国際カンファレンスを多数企画・実施しているコムエキスポジアム・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：武富正人）は、2017年7月18日（火）に「アドテック京都」（みやこめッセ）、19日（水）に「アドテック大阪」（堂島リバーフォーラム）、20日（木）に「アドテック神戸」（KIITO デザイン・クリエイティブセンター神戸）を開催。3会場合計で、**1,338人**（京都：609人、大阪：215人、神戸：514人）が来場したことを発表します。

今回、多くの方からの要望に応え、京都、神戸でアドテックを初開催。過去3年にわたって「アドテック関西」の会場だった大阪では、完全招待制の新たな形式で開催しました。それぞれの開催地にかかわりのあるスピーカー、来場者が集まったことはもちろん、各地からも来場者が集まりました。

「アドテック京都」は、AIやIoT、BtoBなどがセッションのテーマに盛り込まれ、キーノートには、米P&G バイスプレジデント、ダイソン日本支社 社長、日本トイザラス社長などを歴任してきた marketer 和田浩子氏、ワコール 執行役員 総合企画室広報・宣伝部部長 猪熊敏博氏とスクリム・ラウダア 代表 ナカヤママン。氏が登壇しました。

「アドテック大阪」は、完全招待制で実施。デジタルマーケティングの基礎を振り返りつつ、最近の取り組み事例も多数紹介されました。少人数でテーブルを囲んでディスカッションすることでそれぞれが本音を語り、より深いネットワーキングの機会となりました。

「アドテック神戸」には、辰馬本家酒造 代表取締役社長の辰馬健仁氏とネスレ日本 専務執行役員 CMOの石橋昌文氏がキーノートに登壇。日本の産業を支えた歴史ある建物でありながら、同時にクリエイティブあふれる空間でもある「KIITO」の雰囲気と合致した、「歴史・伝統」と「革新・創造」が掛け合わされたセッションが多数行われました。

それぞれ異なるテーマで行われた3日間のカンファレンスを通じて、動画活用、コンテンツ・オウンドメディア、メディア施策など、あらゆるマーケティング領域においてこれから求められるスキル、知識が得られ今後の方向性が見えるとともに、ネットワークを広げる機会となりました。

今年は、10月17日（火）、18日（水）にアドテック東京が東京国際フォーラムで開催され、キーノートセッションにほぼ日の糸井重里氏、JR九州 会長の唐池恒二氏が登壇します。

■アドテック京都



「アドテック京都」のキーノートには、米 P&G バイスプレジデントを務めたこともある、和田浩子氏が登壇（左）。展示会場には、各社のブースで新たなサービス・ソリューションが紹介されていた（右）。

■アドテック大阪



オープニングディスカッションには、近畿大学 世耕石弘氏、東洋ゴム工業 森国良征氏、森下仁丹 磯部美季氏、ダイキン工業 片山義丈氏が登壇（左）。少人数、招待制で行ったことで、より深いネットワーキングができた（右）。

<アドテック京都、大阪、神戸 来場者>

■ 総来場者数

1,338人（京都：609人、大阪：215人、神戸：514人）

<アドテック 京都 大阪 神戸 概要 >

■ 京都

日時 2017年7月18日(火)

会場 みやこめっせ

住所 〒606-8343 京都府京都市 左京区岡崎成勝寺町9-1

■ 大阪

日時 2017年7月19日(水)

会場 堂島リバーフォーラム

住所 〒553-0003 大阪市福島区福島1-1-17

■ 神戸

日時 2017年7月20日(木)

会場 KIITO(デザイン・クリエイティブセンター神戸)

住所 〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4 デザイン・クリエイティブセンター神戸

公式セッションスピーカー 147人（3会場合計）

日本アイ・ビー・エム/ライオン/ネスレ日本/アシックス/スリーエムジャパン/フェリシモ/
グーグル/フェイスブック/ヤフー/Twitter/楽天/日本経済新聞社/小学館/電通/角川アスキー
総合研究所/トランスコスモス/サイバーエージェント/GMO NIKKO/AR 三兄弟/セプテーニ/
オプトホールディング など（同不順）

スポンサー：9 出展：13 パートナ/メディアパートナー：16

主催：コムエキスポジアム・ジャパン株式会社

公式サイト：<http://adtech-kansai.com/>

■ Comexposium(コムエキスポジアム)について

Comexposiumは、世界で130を越えるBtoC/BtoBイベントをプロデュースしています。食品、農業、ファッション、建設、ハイテク、など 11の分野をカバーしており、世界23 カ国で300 万人以上の来場者を記録しています。

ウェブサイト：<http://comexposium-jp.com/>

■ このリリースに関するお問い合わせ先

コムエキスポジアム・ジャパン株式会社 担当：中澤 adtech@comexposium-jp.com

東京都港区六本木 6-15-1 けやき坂テラス 601 TEL:03-5414-5430